調査に関する事前評価（R4）

令和6年度　公共事業事前評価調書（簡易型）

1．事業説明シート

（区分）　国補　・　県単

事業名	水利施設整備事業[用排水施設等整備事業（国補）]	事業箇所	西八代郡市川三郷町大塚	地区名	大塚（おおつか）	事業主体	山　梨　県

（1）事業の概要

①課題・背景

本地区は市川三郷町北部の一級河川笛吹川の左岸に位置し、水稲やスイートコーンなどを栽培している農村地域である。地区内では地域の特産品であるスイートコーン「甘々娘」が生産されており、その品質・収益性の高さから専業農家が特に多い地域でもあるとともに、若い担い手を中心に農地集積が進められるなど峡南地域を代表する優良農地となっている。

しかしながら、生産に不可欠な農業用水は笛吹川から取水し揚水機場を通じて農地へ供給されているが、笛吹川の河床変動により用水の確保が困難となっており、その対策に多大な労力を費やしている。また、揚水機場は建設から24年が経過しており、ポンプ周辺機器の故障による緊急停止が多発するなど維持管理に大変苦慮している。

このため、河床低下への対策工事を実施するとともに、ライフサイクルコストの低減に向けた施設の改修を行うことで、農業用水の安定供給と維持管理の軽減を図るものである。

②整備目標・効果

□主要目標 ○農業用排水能力の向上
- 施設老朽度(使用年数24年)÷(耐用年数20年)=1.20≧1.00 ※
- 用排水能力向上率
  （計画排水能力0.46m3/s）÷（現況排水能力0.23m3/s）
  =2.0≧1.0※　　（ ※評価基準値）

□副次目標 ○農業生産力の向上
- 農業所得増加額　885千円／ha≧810千円／ha※　（ ※評価基準値）

□副次効果 ○既存施設の崩壊危険性の排除
○農林産物の販売促進

（2）整備内容

①整備内容　頭首工一式、揚水機場一式

②着手年度　令和７年度　　**③完成見込年度**　令和１２年度

④総事業費　約５００百万円
（国費275百万円(5.5/10)　県費125百万円(2.5/10)　町費100百万円(2/10)）

⑤年度別の整備内容

		（事業費）
令和７年度	測量・設計	50 百万円
令和８年度	揚水機更新整備	100 百万円
令和９年度	頭首工整備	100 百万円
令和１０年度	頭首工整備	100 百万円
令和１１年度	頭首工整備	100 百万円
令和１２年度	頭首工整備	50 百万円

※記載内容は見込みであり、確定したものではない。

⑥既整備内容・期間・事業費
- 事業名　土地改良総合整備事業
- 整備内容　用排水路13,266m、揚水機場１箇所、農道7,703m
- 整備期間　平成４年～平成13年
- 総事業費　約１９億円

（3）事業の妥当性評価

	妥当	妥当でない
①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か）	○	

・本事業は食料・農業・農村基本法に位置づけられている、農業の持続的発展、食料安全保障の確保、多面的機能の発揮に資するものであり、行政が行うべきものである。

②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）	○	

・土地改良法施行令第５０条第１項１の５号により県が事業主体となって行うべきものである。

③経済妥当性	○	

総事業費	500 百万円	工期	R7 ～ R12	基準年	R7
経済効率性 費用	748 百万円		便益	1,390 百万円	
	事業費用	370 百万円	作物生産効果	842 百万円	
	その他費用	378 百万円	品質向上効果	699 百万円	
			営農経費節減効果	-26 百万円	
			維持管理費節減効果	-125 百万円	
	B／C　1.9				

費用便益比（B/C）は、1.0を超えており、経済効率性は確保されている。

④事業実施・規模の妥当性	○	

・河川からの取水改善に関する必要な整備量としている。

⑤整備手法の有効性	○	

・受益面積規模、事業対象工種から、用排水施設等整備事業で対応することが妥当である。

⑥環境負荷等への配慮	○	

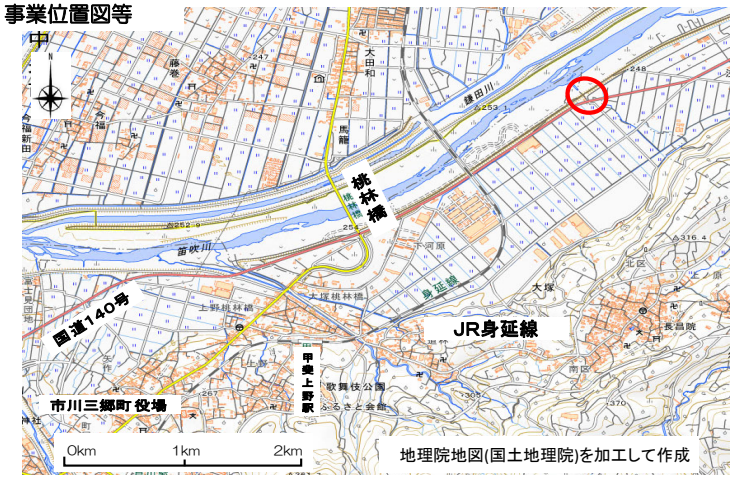
・河川内工事においては漁業関係者と協議し、魚類に配慮した施工を行う。

⑦事業計画の熟度	○	

・早期着工の要望有り

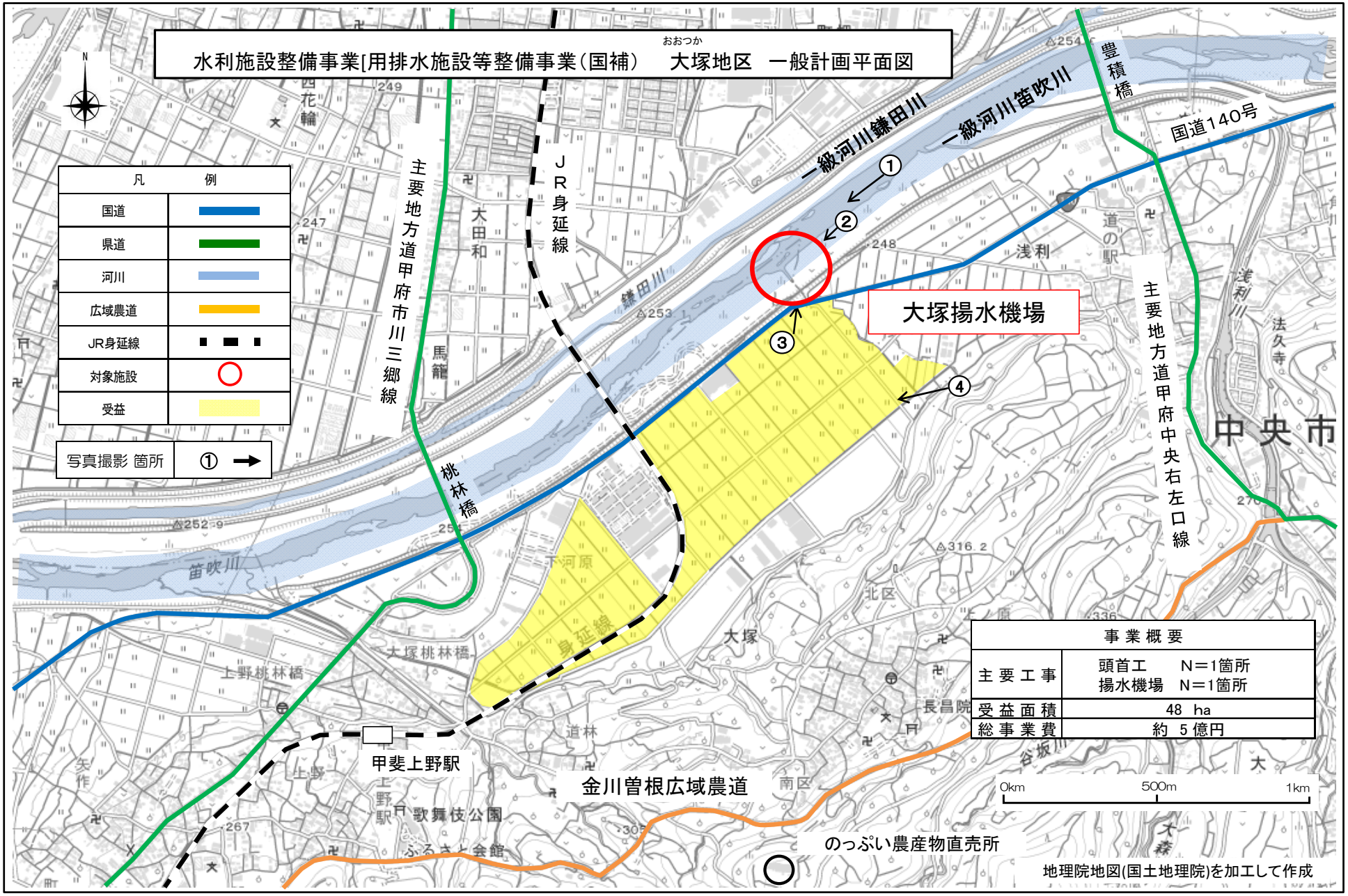
総　合　評　価　　［貢献度ランク：a］

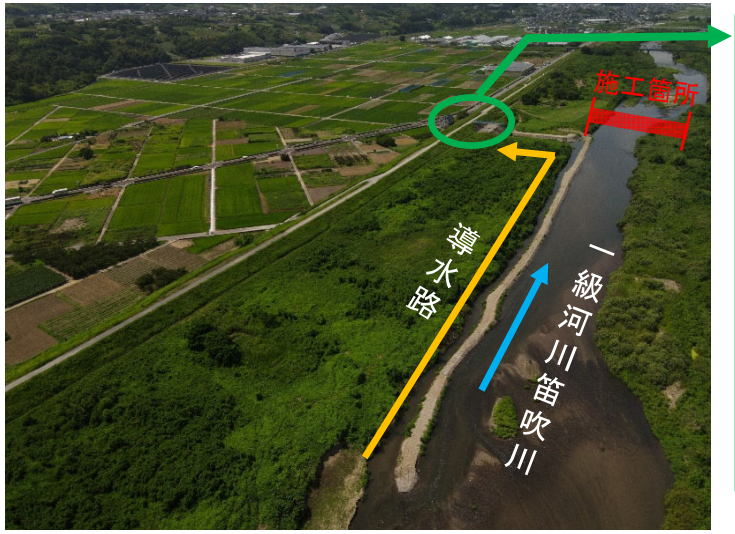
（4）事業位置図等



地理院地図(国土地理院)を加工して作成

2. 添付資料シート（1）


水利施設整備事業[用排水施設等整備事業（国補）　大塚（おおつか）地区　一般計画平面図
凡例
国道
県道
河川
広域農道
JR身延線
対象施設
受益
写真撮影 箇所 ①
大塚揚水機場
一級河川鎌田川
一級河川笛吹川
豊積橋
国道140号
主要地方道甲府市川三郷線
JR身延線
鎌田川
桃林橋
笛吹川
主要地方道甲府中央右左口線
中央市
甲斐上野駅
金川曽根広域農道
のっぷい農産物直売所
事業概要
主要工事　頭首工　N＝1箇所　揚水機場　N＝1箇所
受益面積　48 ha
総事業費　約 5 億円
0km 500m 1km
地理院地図(国土地理院)を加工して作成



①用水施設の全景
河床低下により取水が困難となっており、仮設的に導水路を河川内に設置して、用水を機場まで導いているが、河川の増水の度に流されてしまい、多大な費用と労力を費やしている。

②かんがい期は導水路の流入だけでは用水が不足することも多く、水中ポンプで補うなど、用水の確保に苦慮している。

③ ポンプ及び周辺機器の老朽化により、緊急停止するなど用水供給に支障が出ている。(電動機の腐食状況)

④ 特産物である「スイートコーン(甘々娘)」の主産地として安定的な用水を確保することで生産規模の拡大を図っていく。